

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係る事業者とのヒアリング（４）
2. 日時：令和５年９月１２日（火） １６：００～１６：２０
3. 場所：原子力規制庁１０階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、
伊藤主任安全審査官、荒井安全審査専門職、加藤試験炉係長、
安澤技術参与
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 次長 他１名
建設部 建設課 課長 他２名
大洗研究所 高速実験炉部 次長 他１名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配布資料
なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	9月12日のヒアリングを開始いたします。
0:00:05	本日はですね、本日の十時から行いました常陽の設工認に係る審査会合こちらがポップアップ開口を行います。
0:00:13	それではですね、営業課の方から、本日の会合での指摘事項等を受けて、そちらの受けとめについてご説明をお願いいたします。
0:00:31	すいません、お願いします。
0:00:45	一番上が入ってる感じですね。
0:00:50	そういうことですかね。
0:00:54	すいません。まず一つ目ですけども、
0:01:01	地盤改良について地震が起きた滑り案レンズが確保されることについて、申請書の添付或いはまとめ資料として示すことというところで、
0:01:11	向後さんからいただいた、金属に意識しています。
0:01:15	説明についてはまとめて次のヒアリングの中で、
0:01:22	一応お話をさせていただきたいと思いますが、会合の中で説明あった通りということ5台を文章化しますということなんです。申請書への反映方法についてはちょっとこれをタカマツ中断させてください。
0:01:39	それから2番目財務上の適合性については収益建物だけじゃなくて、原子炉建物数全体として記載することということ。それから、添付書類なく本文に記載することというコメントをいただいています。
0:01:53	これについても、一応この適合性っていう観点での指示、支持力を有する。
0:02:02	基盤であることの評価っていうのはテンロクで実施されているので、
0:02:07	.6の評価結果を記載するような、本文を準備したいというふうに思っていますので、代弁をし冷却器の地盤改良第2編を、
0:02:20	原子炉施設の地盤の安定性の評価というようなイメージを今考えています次回のヒアリングで、その形についてもお示したいというふうに思います。それから3点目。
0:02:35	第2回申請高になりますけれども、申請漏れの情報がないか、もう一度確認することということで、まだ1一応昨日が例題としていただきましたけれども。
0:02:48	こちらの要求事項では、新規要求事項ではないというところで、現状の申請書に於いて0っていうものをつけております。データが、
0:02:58	追加で、設置するものについては静的に対象になることはないかという所を確認することということで、それを承知しますということなんです。
0:03:09	去年この下の第22条の、材料構造の部分であったりというところで、
0:03:16	これですねヒートシン側1.3らっしゃるリストつけるところあたりは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:22	川端ちゃんたり切ったりするので、3時間の共同試験であったり、また肥後ごめんなさい、少し間の評価というものも、
0:03:32	必要になりますし、NaF安楽社間の6社リスク区分は第4章になるので、そんな評価が必要であることを認識し認識してます第一次11条も、
0:03:44	同じような話がある概要というところで、よく確認したいと思います。
0:03:51	それから456についてはスケジュールの観点というところで、長期施設管理方針については、実用を参考しますというところをお話させていただいた通りです。
0:04:03	それで今後、どのような形で実施するかというところについては、検討して土を基にお示したいというふうに考えてございます。
0:04:14	それから、年5番目になりますけども今後の審査スケジュールの中で時期が共通するものについて、優先度をつけて見直すことというところで、
0:04:25	そうですねこれも回答させていただいた通りですけども、それぞれの月上旬見ながら前後施設、ご相談しながら、
0:04:36	審査をお願いしたいかなと思っています。優先度に関して言うと長期施設完了施設の新規制基準対応。
0:04:44	それからRI製造というような順番になりますので、財団でうまく入っていければなどというふうに思っております。それからベース×については承知しましたというところで、まず
0:04:59	今あれ今までこれまで我々がどんなことを検討してきたのかというところを、まとめてお話しする機会をいただきたいというふうに思ってますというところでは。
0:05:10	まず我々として認識してる対応が非常になります。
0:05:15	はい。ご説明ありがとうございます。水木次長から、関係についていかがでしょうか。
0:05:26	何か個別で上から順番に規制庁側から何かを聞くとですねそういうふうになりますか、はどうですか。
0:05:34	ちょっとそのやり方をお願いいたします。まず1番目です。地震が起きても滑り安全率を確保することについてということなんですけれども、皆さんの方から何か。はい。これ一番書いていただいた通りで、先ほど田岡さんがちょっと出しかたのご相談とおっしゃってたので、ご相談。
0:05:54	遠藤。どういことを何かOKしたいんですけど。
0:05:59	ちょっとですね。
0:06:00	設工認もまとめ資料あるんですかっていう。すいません。ですね施行にまとめちゃって我々はパワーポイントの資料はまとめようかなと思ってまして、そういうことですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:16	今回の資料1の後に、最後の解説を1枚出せばいいってイメージでいいですかそのようなイメージで考えてます別にワードで作直すってなっていませんので、わかりましたですよ。
0:06:31	ここに1枚足す形でいただいた9に対する回答を準備しますそれだけです。1枚じゃなくても何枚でもいいですよ。はい、わかりやすい説明になってくるのは我々はいいいので、よろしく願います1番は以上です。すいません。その場合って我々受け取り方等、
0:06:51	OKの資料を削ったんで、
0:06:56	最後ですよ。はい。ヒアリング資料として我々は提出させていただければいいってことですよ。はい。いいと思います。そのやり方は、基本的に建設部さんが、地震津波部門に提出とかしてますよね。
0:07:14	やり方と同じだということで投資をしてもらえばいいです。確か、地盤の資料って数百ページ、パワーポイントだったと思うんですけど、それを資料提出という打ち合わせを設けて、
0:07:28	一応出しました私を足し合わせますよね、えっとですね人事の坂野戸松白尾の形式ワーポイントでいわゆる当審査会合ですっとされた最初の審査会合の資料で最後のコメントと今回のものを反映させて、いわゆる最終は、
0:07:44	そういう形の、運転後意識をまとめようというのは失礼ちゃったから省略を申し上げると、結構、
0:07:52	系統は受けとめるという形にしているのかもしれないけどそっちが言われてまして、出してくださいという形です。そうですね、設置の方はちゃんと受け取ったということで公開しますというふうに言われてましたので、多分受け取り面談で起こったんだと思いますとは言われ、
0:08:08	直接、確かに私自身専門の資料も確認したんですけど、そうなっちゃうんで、何百ページできるように、
0:08:28	はい。はい。はい。はい。
0:08:35	一番は以上です。そうすると、すいません、銀行国民で。
0:08:41	2番とも絡むんですけど、床の間と名この資料%この資料には、
0:08:48	この2番で行っている原子炉施設全体のその設工認での、
0:08:56	少ないとお話したように、権力ベースの話を書いてますけども、接地圧の話とか、ご意見ないんで、それも反映したこれまとめ資料っていうか、
0:09:07	ハーボニーするってことですね。そうですね。最終的な状態になってるっていうことでお願いしたいです。はい。起こりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:20	皆様に我々が見た時にそこを見れば、意識、細々と、誤字があったら直してもらっても構わないし、そういったものの最終状態が確認できるような状態にしたいというのは、
0:09:33	数字です。承知しました。
0:09:40	一番は、これ。
0:09:42	次、5月になりますけど2番の第五条の行政に関しまして収益建物だけではなくて現状建物含む全体に対して記載することということなんですけれども。
0:09:53	こちらについては以前、徳丸さんの方から、伊藤さんの方に名和にこうなって何かをちゃんと確認して記載してください。考えくださいつったと思うんですけど、そういった形で、はい。数字じゃ飯塚女川のだと。
0:10:10	ご説明しましたけど、
0:10:13	本部に動くかどうかあれですけど基本設置者企業も、
0:10:19	適合5条の適合性の部分に、設置変更許可を受けたくて頭書き入れるだけで終わりなんですけど。
0:10:27	本文側はそんなそうで本部側に持ってくるわけなんですけど。うん。今イメージしてたのは、
0:10:37	第2元として評価っていうのが、次持っこうかなと思ってたんですけど、いやそこ入った感じにします。いやそこまでやかない評価結果までですねこれいらないです。一応ちょっとイメージしてたのが
0:10:57	要するに滑り安全率だけじゃなくて、地盤の変位とか変形とか要するに、不等沈下が起きないだとか、接地圧はちゃんと持ってますとか、断層のあるような地盤には起きませんよとか。
0:11:12	そういったようなことが書いてあれば大丈夫です。
0:11:17	了解ですちょっとやり過ぎた。
0:11:20	そんながっちり以来ですよ。もうここでっていうか、
0:11:25	悪いのかったの滑り安全率っていうのはごく一部ですよねっていうところで見ただけです。
0:11:31	もちろん冷却建屋っていう限定されてるのもあります。
0:11:37	わかりました。
0:11:44	誰ですね多分。
0:11:46	大串の25ページの、
0:11:49	一段落目があると思うんですけど、イメージ的には、設計条件の中に、耐震重要施設をとっては言って、
0:11:59	基準に300地震の火災をした場合においても、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:04	原子炉設置変更許可を受けた。
0:12:08	接地圧をた水に対する十分な支持を購入する地盤に設置する。
0:12:15	ていう。
0:12:16	抵触法が入る。
0:12:19	感じですけど。
0:12:20	そんなふうにはですね、大体イメージでやってますけど、接地圧等、不等沈下揺すり込みだとか断層がないとかそういった言葉を修飾語に入れてもらえばいいと思います。
0:12:34	須藤沈下とかいう振り込みっていうのは、
0:12:38	5号、
0:12:40	設置許可の基準規則の、
0:12:43	2項3項には該当してるんですけど、この出資するところってダイレクトには来てない気がしたんですけど、大体来てないんですけどうちですね地震津波部門の、岩田さん聞いたら、そこを三つ書いといてもらわないと。
0:12:57	要するに十分に支持ができるという意味は、単に心接地圧とか、安全率だけじゃなくて、ちゃんとね揺すり込みとは何か実施基準地震動が来たときに、
0:13:12	変なことにならないよね地盤の上に立ってますよねというのがいい。
0:13:15	確認したいことだということだったんです。はい。東郷。わかりました。状況考えます。ありがとうございます。はい、どうぞ。すいませんさっきの第2にするって話を。
0:13:26	ちょっと撤回で、今のやつはどうかですね、ちょっと考えます。適切にやってもらえばいいので、ちゃんとわかり適合性わかるようにはいよろしく願います。ありがとうございます。
0:13:42	はい。一応こちらについては次回のヒアリング等で示していただければなと思います。次3番目ですけども申請上部に関しては基本的にさっき、
0:13:52	お伝えいただいた内容で、私はいいかなと思ってのんですけど、特に何か他にございましたら。
0:13:59	大丈夫すかね。続きまして4ですね長期施設管理方針については実用、こっちはですね、実用参考にしますということもあった耐震評価んですかとは、
0:14:11	分割申請でそういった方針決める口頭ということなんですけど、こちらについては補足等、何かございますでしょうか。まず、
0:14:20	規制庁の荒川ですけども、審査会合でも少しやりとりさせていただいたんですけどね、実用炉跨いでる例ってあるので、
0:14:31	そこをよく確認していただいて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:34	同じような抽出管理方針の、保安規定の認可までの進め方ですねよく考えていただければなというふうに思っています。
0:14:46	報告済みしました。
0:14:53	そうです。
0:14:55	日本銀行ですもんね。
0:14:59	次ですね 5 番目です今後の申請スケジュールで時期が重複するものについては優先度をつけて見直すことということで、
0:15:07	先ほど、優先度についてお話ありましたけれども、この申請スケジュールの見直し等含めましてそういったものっていつごろ出せそうかというのは、何か見込み。
0:15:18	すいません今の時点で見直す皆様のなかなか難しいところなんですけど、どちらかというと、申請が今のスケジュールでさせていただいた上で、
0:15:31	今やっぱそれが同時に進められなければ、止めるものを止めるっていう形になるのかなと思っていますし。
0:15:43	章で優先度をきちっとつけて、状況も合わせて対応するつもりです。
0:16:02	院長荒川ですけれども、今のそのスケジュールの見直しの話なんですけれども、四番のですね、長期施設管理方針。
0:16:14	どんなふうに進めていっていかってというのは、そんなに遠くない将来に聞かせていただくことになるかと思うんですよ。そのタイミングで、そのスケジュールについて、
0:16:26	重複しているところはどういうふうに考えるのかってのを、井野 1 度、JAとしてのスタンスというか、裏付けみたいな話、こういう内容なので、
0:16:43	並行で進めていくことができるかですね、今日のご説明があったと思いますけどそういうものを少し紙に落とし込んだ形で、説明をいただけるのかなあというふうに考えているんですが。
0:16:58	いかがですかね。わかりました。少し考えます。先週ですよ。
0:17:06	もう少し内容については説明させていただきましたけど。うん。多分、今同時になってるのは、RIの設工認、それから新規制基準の第 2 回。
0:17:19	それから長期施設管理方針だと思ってます。
0:17:23	長期施設管理方針については、
0:17:26	要はやることを決めるのが先決なので、宗さんにこちらは議論する、今日の議論もありましたけど、早々に議論するのかなと思ってるところです。
0:17:38	逆にやることは決定してると、その内容がやられてることを確認するっていう、流れになるので、審査の過程で見ると、議論があるものってそんなにないのかなと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:52	持ってるところです。それから、我々の設工認ですけども、話させていただいたようにほぼ代案という形。
0:18:03	それから、山の成立性については今までの前回も、
0:18:08	設置変更許可申請のように、許可段階で成立性っていうのをご説明するのに、十河門馬を使ってご説明する感じになるかなと思っております。なので、設工認段階での新たな議論というのは、
0:18:23	あまりないんじゃないかなと思ってるのが、RI製造の施策 2cさというところで、
0:18:32	隙間を打って、その二つがあり、メインとしての新規制基準等の施行に第2回申請があるのかなと今考えているので、
0:18:43	その辺りをちょっと紙にまとめてお話すというイメージかなと思いますけどもそれでいいですか。はい結構です。今お話いただいたことをですね。
0:18:54	紙で、
0:18:56	全員含めて確認していければいいと思いますのでお願いします。はい。
0:19:03	はい。5番目はそういったところで6番目ですね、間にこのルースパーツを進め対応だけ後+努力を継続することは過去に文科省原子力安全委員会説明されてるけれども購買者云々で通常不足してる改めて説明してくださいということなんですけれども。
0:19:20	城陽側としてこれ規制委員会全体説明することということで、どのぐらいつぐらいから説明できるかなというふうな見込み等ございますでしょうか。
0:19:30	以前の話で年度内には解決しようという話もあったので、常に当年年内には、施設きちっと説明したいなあと考えて準備を進めているところです。
0:19:54	方法で、いつどうだろうな。
0:19:56	とりあえず
0:19:58	具体的に今話をすると、6月末を目途に、
0:20:03	第一段階の資料を求めるように今指示はしているので、それが末もまとまったところで、できなければ持っていけるかなあと考えてたので、10月ぐらいに1回目のヒアリングの中でお話をさせていただいて、
0:20:19	それで内容よければ会合という流れになりますし、もう少し情報達成必要があればもう少しお時間いただいてっていうような、算段をしていたというところです。
0:20:41	終わりました。
0:20:43	9月、審査会合のコメントリストとしては以上ですかね。
0:20:49	ヒアリングはだから何か、さらにお伺いしたいこととか、
0:20:54	そうでしたら、課長。
0:20:57	そのヒアリングを終了いたします。ありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:00	ありがとうございました。
---------	--------------

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。